

水産業の振興に関する基本的な計画(第Ⅲ期)
における令和3年度の施策の実施状況等

令和4年9月
宮城県

目 次

| | | |
|---|---|----|
| 1 | はじめに | 1 |
| 2 | 本県の水産を巡る主な話題 | 1 |
| 3 | 本県の水産の主な動向 | 2 |
| 4 | 水産の振興に関する基本的な計画（第Ⅲ期）について | |
| | （1）計画期間 | 7 |
| | （2）本県水産の目指すべき姿 | 7 |
| | （3）政策推進の基本方向 | 7 |
| | （4）5つの重点プロジェクト | 8 |
| 5 | 水産基本計画における目標指標 | 8 |
| 6 | 施策の実施状況等 | |
| | 基本方向1 持続的で収益性が高く、創造的な漁業・養殖生産体制の確立 | |
| | 施策1 操業コストの削減と労働環境の改善 ※主に遠洋・沖合漁業 | 10 |
| | 施策2 資源の有効活用など収益性の高い漁業への転換 ※主に沿岸漁船漁業 | 11 |
| | 施策3 収益性が高く環境負荷の少ない養殖生産への転換 ※養殖業 | 12 |
| | 基本方向2 社会・経済環境の変化に対応できる流通・加工業の体制構築と水産物の販売力強化 | |
| | 施策4 水産加工業者等の経営安定化 | 17 |
| | 施策5 国内・海外への積極的な販路の開拓 | 19 |
| | 施策6 地域で稼ぐ力の強化 | 24 |
| | 施策7 水産都市の活力強化 | 27 |
| | 基本方向3 将来にわたって持続する活力ある漁業地域とそれを支える人づくり | |
| | 施策8 防災機能の強化と新たな視点での漁港等の利活用 | 28 |
| | 施策9 自然環境や地域資源を活かした漁村地域の活性化 | 30 |
| | 施策10 新規就業者・担い手の確保・育成，地域をけん引するリーダーの育成， 地域における女性の活躍 | 34 |
| | 施策11 持続可能な強い経営体への移行と経営の高度化 | 39 |
| | 基本方向4 海の豊かさを守り支える資源管理と漁場・水域環境保全の推進 | |
| | 施策12 生産力の高い漁場の整備や水域環境の保全 | 41 |
| | 施策13 先端技術等を活用した資源管理の高度化と資源の造成 | 44 |
| | 施策14 ブルーカーボンによるCO ₂ 吸収や海洋プラスチックごみ対策等， 海洋環境の保全に寄与する取組の推進 | 47 |
| 7 | 重点プロジェクトの実施状況等 | |
| | プロジェクト1 スマート水産推進プロジェクト | 49 |
| | プロジェクト2 水産物輸出促進プロジェクト | 51 |
| | プロジェクト3 新しい漁村地域創出プロジェクト | 52 |
| | プロジェクト4 ブルーカーボン推進プロジェクト | 52 |
| | プロジェクト5 試験研究推進プロジェクト | 53 |
| 8 | 各圏域の取組 | 55 |